

2025～2026年度 第2720地区スローガン

みんなでつなぐ、育てる、ロータリーリレーションシップ

第3413回 2025年8月20日 点鐘:12:30

本日の 出席者	会 員 数	43名	欠席者 (11名)	事前：仲会員（東龍IAC） ----- 藤富会員、林会員、井上会員、柿内会員、松永会員、峯中会員、西郡会員、 高津会員、恒廣会員、山口会員、山本洋一郎会員
	出席対象者数	43名		
	出 席 数	32名		
	出 席 率	74.42%	今週の歌	それこそロータリー
来 訪 者				

●会長の時間〔原岡会長〕

お盆も過ぎ、暦の上では秋ですが、厳しい残暑が続いております。皆さま、体調管理には十分ご留意ください。全国では大雨による水害が相次ぎ、亡くなられた方々に哀悼の意を表し、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。中津も河川に囲まれた町であり、災害への備えと助け合いの大切さを改めて実感します。幸いにも大きな被害は報告されていませんが、万が一被害があった場合は会長・幹事・事務局までご連絡ください。

さて、インターアクト活動について、8月7日に東九州龍谷高校を訪問し、9月から月1回の例会を再開し、12月にはポリオコンサート開催を目指す方針を確認しました。先生方も経験が浅く、例会の基本から始める予定です。ロータリー会員による講師卓話の協力も求められており、今後皆さまにお願いすることがあるかと思えます。今月末には24時間テレビの募金活動も予定されています。生徒や先生方の励みとなるよう、ぜひ現地で声をかけていただければ幸いです。今後とも温かいご支援をよろしくお願いいたします。

●幹事報告〔池田幹事〕

- ・例会変更 大分7クラブ、湯布院
- ・週報受領 八代
- ・その他回覧 8-9月例会出欠表、ロータリーリーダーシップ研究会のご案内、ハイライトよねやま、大分県立歴史博物館特別展のご案内
- ・東龍IAC2が24時間TVチャリティー募金を8/31イオン三光にて10:00～17:00に行います。

●委員会報告

- ・R情報・公共イメージ委員会〔川嘉真之委員長〕
例会後、委員会を開催します。

・R情報・公共イメージ委員会〔時松会員〕

『ロータリーの友』の講読はロータリアンの義務として重要です。8月号では新年度体制の紹介をはじめ、RI指定記事やアレツォ会長のメッセージ、米山奨学記念事業の詳細、次年度理事紹介、高橋和夫氏による国際政治講演など多彩な内容です。

●ニコニコボックス

〔川嘉真人会員〕『私の歩みと高気圧医学』を出版しました。

〔松下幸之助会員〕妻誕生祝い花束のお礼

〔中山会員〕妻誕生祝い、結婚記念日花束のお礼

●委員会方針発表

〔奉仕プロジェクト部門 小倉部門長〕

当部門の基本方針は、各委員会が活発に活動できるよう支援することです。必要に応じて例会後にミーティングを行い、意見交換を通じてクラブの在り方や委員会活動の円滑化を図ります。また、ニコニコの管理も重要な役割です。昨年度の予算は60万円で実績は43万6,500円でしたが、今年度は80万円に増額されました。達成には1人当たり2万円の協力が必要です。過去には100万円を達成した年度もあり、会長が毎例会でニコニコを行っていた例もあります。私が会長の際は月1回を目標に活動しました。困難ではありますが、皆様のご協力によりニコニコ活動を盛り上げていきたいと思えます。時間がない場合は受付で自己申告いただければ幸いです。最後に、クラブ協議会は池田幹事と相談しながら随時開催してまいります。



〔青少年奉仕委員会 松本委員長〕

インターアクトは年次大会への参加や報告例会の開催など従来の取り組みを継続しつつ、「再活性化」を最重要課題として掲げています。昨年より活動が停滞し、学校側も受け身でしたが、年次大会への参加を機に顧問の先生方の意識が前向きに変化しました。現在は例会の定期開催に向け、たすき・のぼり・ポロシャツの作成などを進めています。今後は「活動証明書」の発行を通じて、生徒の進学や就職支援にもつなげる予定です。また、8月の年次大会後には報告例会の開催を目指し、今年度は2月の卒業例会で報告と卒業生スピーチを実施する予定です。さらに、24時間テレビ募金活動やポリオチャリティコンサート、タイの財団への支援なども計画中です。これらの活動を通じて、生徒たちが主体的に社会貢献に関わる機会を得ることで、インターアクト本来の目的である青少年の成長を促していきます。顧問の先生方も協力的で、例会開催に向けた体制も整いつつあります。今後、卓話などで皆様にご協力をお願いする場面もあるかと思いますが、その際はぜひご支援をお願いいたします。



〔プログラム委員会 川上委員長〕

7月にはガバナー公式訪問例会があり、中津RCが担当となりました。会長・幹事・副委員長の丹羽会員と綿密に打ち合わせを重ね、原岡会長から「思った通りにやってください」と温かい言葉をいただき、自由に進めることができました。幹事のサポートや皆様のご協力のおかげで、無事に例会を終えることができました。心より感謝申し上げます。



今後の方針としては、年間スケジュールに基づき、他委員会と連携しながら例会プログラムを策定してまいります。委員長の皆様には、プログラムに沿ったご協力をお願いする場面もあるかと思うので、その際はどうぞよろしくお願いいたします。また、会に有益な内容の卓話を外部講師に依頼し、引き続き会員卓話も実施していきます。年齢や職業にとらわれず、相互理解を深める機会としたいと考えております。

毎週の例会案内はグループラインでお知らせしてお

り、月末には翌月の予定も共有していく予定です。最後に、3クラブ合同の最終例会も中津が担当となりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

〔米山記念奨学・ロータリー財団委員会 時松委員長〕

本年度より米山記念奨学委員会とロータリー財団委員会が統合されました。米山記念奨学会では、歴史や目的を会員に周知し、奨学生や学友の活躍を紹介することで、募金の重要性を伝えていきます。若手会員を中心に知識の普及を図り、奨学生による卓話や受け入れも継続します。当クラブでは顧皓天さんを含め3名の奨学生を受け入れています。米山記念奨学生にはモンゴルで国会議員として活躍し、日本式教育を導入した学園を創設、天皇陛下の訪問時には日本の教育制度の有効性を伝え、陛下も喜ばれたとのことでした。若者支援は私たちにも活力を与えるものであり、特別寄付・普通寄付の両面でご協力をお願いしたいと思います。ロータリー財団では、地区方針に従い活動意義を周知し、ポールハリスフェローの奨励、ロータリーカード加入促進、財団月間での例会開催、ポリオ根絶チャリティコンサート、中津ロータリー奨学制度の実施を予定しています。寄付は世界的な奉仕活動の一端を担うものであり、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。



〔姉妹クラブ委員会 永岡委員長〕

基本方針として、例年通り山形南ロータリークラブとの継続的な友好関係の維持・発展を目指します。今年度の活動計画は以下の3点です。第1に京都で山形南ロータリークラブとの交流会を企画・実施します。現在、4月18-19日を候補日として調整中であり、旅行の詳細は今後詰めてまいります。多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。第2に、姉妹クラブとしての友好の証として、毎年6月の最終例会に合わせて山形南ロータリークラブへ友好の品を贈呈しており、今年度も継続して実施いたします。第3に、新たな交流の可能性を模索し、より広い友好の輪を築いていくことを目指します。これらの活動を通じて、クラブ間の絆を深め、相互理解と協力を促進してまいります。



●例会のご案内

- 9月3日(水) ゲスト卓話
青少年交換留学報告 倉迫諄さん
- 9月10日(水) 卓話例会
- 9月17日(水) 特別休会



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局／〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909
E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL <https://www.nakatsu-rc.com>
例 会／毎週水曜日 12:30～13:30 ウィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2025-2026年度

会長／原岡知徳 幹事／池田修治 R情報・公共イメージ委員長／川島真之